

科目	人間動物関係学		
担当講師	井上竜一		
実務経験有	統一認定動物看護師 大学専門学校卒業後教職として専門学校勤務8年従事、専門学校講師		
開講年次	授業形態	選択/必修	授業時間
動物看護、動物管理学科 2年次前期	講義	必修	30
<b>授業目標</b> 人と動物の絆（HAB）の理念と動物介在活動（AAA）動物介在教育（AAE）および動物介在療法（AAT）などの社会活動を理解し、人と動物の共生に寄与する。HABによる人間と動物にもたらす影響とその目的を理解し、AAA・AAE・AATの理念と目的を学ぶ。			
<b>授業概要</b> 科動物の家畜化の歴史、人との絆、介在活動、介在教育、介在療法等について学ぶ。			
<b>成績評価の方法</b> 評価の基準は筆記試験による。また本科目受験には出席率が3分の2以上であることが必要。試験は80～100点がA評価、70～79がB評価、60～69までをC評価とし、60点未満は再試とする。再試においては80点以上を合格とし評価はCとなる。			
<b>教材</b> 動物看護コアテキスト 第1巻 動物と人間の関係 P3～27（ファームプレス）			
<b>授業計画</b> 毎週木曜日 3限目 13：20～14：50			
回	テーマ	授業内容	
1	犬の起源と家畜化	犬と人の関係を歴史から学ぶ	
2	猫の起源と家畜化	猫と人の関係を歴史から学ぶ	
3	現代の人と動物の関わり	現代の動物と人との関係を学ぶ	
4	使役動物①	使役動物を学ぶ	
5	使役動物②	使役動物を学ぶ	
6	ペットと人の絆①	HABの概念を知る	
7	ペットと人の絆②	ペットと人の絆を考察する	
8	ペットの飼育	ペット飼育の歴史と現状	
9	動物介在活動・動物介在教育・動物介在療法とは	AAA/AAE/AATを知る	
10	動物介在活動・動物介在教育・動物介在療法とは	AAA/AAE/AATを知る	
11	高齢者・子供に及ぼす動物の効果	人の成長過程における動物の影響	
12	動物の死とペットロス	ペットロス、安楽死を正しく理解する	
13	まとめ		
14	まとめ		